



## 桜をはじめ樹木の維持管理をしながら故郷の森を次世代に残し環境保全を守る

助成区分	植樹	環境保全	調査・研究	教育・啓蒙
実施状況	参加者数 383名	集めたごみの量 80袋 参加者満足度 100%	活動の全体目標に対する達成度	100%

### 活動目的

市民の財産である「深坂自然の森」を、皆が集える里山にするため、桜をはじめ樹木の維持管理をしながら自然との関わりを持ち、環境保全に努め地域活性化と高齢者も楽しく活動できる場とする。

### 活動内容

- ・テング巣枝切除
- ・草刈り作業
- ・枝打ち片付け
- ・倒木
- ・新植
- ・ゴミ拾い
- ・各ブロック担当  
(ネームプレート取付け 桜の成長チェック)



### 成果

- ・桜や樹木の維持管理をする事により自然環境が保たれた。
- ・体験イベントを通じて自然環境の大切さを理解してもらい、次世代に繋げる活動を知ってもらう事ができた。
- ・県下屈指の桜の名所として、今年も「さくらえ」を開催し多くの皆さんが来られ、地域活性化に繋がった。
- ・高齢化社会が進む中で、生きがいのあるボランティア活動を実践する事が出来た。



### 工夫した点

- ・高齢化が進む中、山を切り開いた場所が多く、殆どが急な斜面ばかりで作業中の事故に注意を図る。その為、刈払機とチェーンソーの使用時のマニュアルを作成。県が主催する研修に参加。
- ・植樹した桜の幼木が鳥獣被害にあい枯れてしまったので、1本1本にネットを張った。



### 今後の課題

- ・サクラの病虫害対策(テング巣病・こぶ病など)桜を守るため活動が必要です。
- ・高齢化が進む中、若い人たちをどう取り込むか。
- ・鳥獣被害対策

